

平成25年度 活動実績



平成25年度 実務連携会議実績まとめ(1/3)

- 2/22 基本的な考え方の整理(あるものを有効活用/無理のない範囲でインテグレート)
- 3/13 第1回実務連携会議(和歌山) 各メンバーの現状認識把握
- 3/27 第2回 //
- 4/24 第3回 目指す姿 ビジョン「健康長寿日本一わかやま」2018-2023継続性
- 5/29 第4回 内的ステークホルダー「プログラムとそれを推進してくれる方々」
・健診率の目標 シニアエクササイズの参加人数 ラジオ体操の実施数
- 6/27 第5回 土橋さん課題 : 食生活改善推進員1,316名 母子保健推進員1,079名
保健推進員625名登録 ⇒ 地域リーダーの育成について
・ソーシャルキャピタル 健康的な食事を認証する仕組み「たにた」の管理栄養士
・「データヘルス計画」:運動、食事の新基準策定による事業計画を義務付ける?
- 7/25 第6回 出来上がり像について
・住民が主体的に取り組めるプログラム キッチリ、自分の為、継続的
・職業としての推進リーダー、産業化
・HICはシンクタンク「センター推奨マーク付果物」
①センター化 ②コフォート研究⇒地域特性に合ったフィードバック
- 8/25 第7回 県民運動を誘発するのがイノベーション
・その為のデータベース、食べ方、生活の仕方等⇒良いことに結びつけるノウハウ提供
・シンクタンクを創る cfデータヘルス計画(内閣府=国保連合会:各団体データの統合化)
・国際戦略特区にHIC構想を提案
・紀の川市:CC健康指導士の仕組みが欲しい
・データ収集:運動/エクササイズ=筋力データ...

平成25年度 実務連携会議実績まとめ(2/3)

- 9/24 第8回 構想と手順「健康長寿日本一・食」の産業化
- ・Step1, 2, 3マイルストーン
 - ・HIC:総合コンサルティングセンター
運動、食、コフォート研究、食で儲ける、先進県に学ぶ
- 10/30 第9回 全体構想まとめ(黒澤先生)
- ・活動事例 紀の川市:チャレンジ100万歩、
シニアエクササイズ:739教室1,500人
 - ・データバンクの創出
- 11/28 第10回 静岡県健康づくり調査報告 HICの機能役割について
- 12/12 第11回(事務局打合せ)
- ・有田先生「津下先生の研究紹介」:和歌山県は高血圧最悪県
 - ・医大にHIC準備室計画してはどうか?
- 1/23 第12回 和医大-県知事会談報告(12/25地域イノベ-和医大)
- ・シニア元気手帳と県民手帳のコラボ検討について
 - ・WAMINAとの情報交換
- 2/28 第13回 手帳について
- ・県民の行動変容を起こさせる、健康推進員のツール
 - ・ふじのくに健康サミット報告(和歌山県から熊野古道ウォーク)
- 3/26 第14回 今年度のまとめと今後の課題・活動について

平成25年度 実務連携会議実績まとめ(3/3)

◇健康づくり先進活動の調査及び情報交換

- 4/17 岡山県新見市哲西町 きらめき広場
地域包括ケア ワンストップサービス(診療所/図書館/支庁/文化ホール)
- 6/6(3/18) 和医大一花王コフォート共同研究に向けて
- 10/22 県社会福祉協議会
- 11/19 静岡県健康長寿財団
- 11/22 和医大-IOG(東大高齢社会総合研究機構)情報交換
- 12/25 和医大学長へのプレゼン
- 1/15、16、22 NPO WAMINAとの情報交換
- 2/17 静岡県ふじのくに健康長寿サミット